

中部支部だより

第34号

令和4年5月20日発行
発行責任者 今岡 多望

レイカディア大学同窓会中部支部

新支部長就任挨拶

能登川分会長 須藤 豊

令和4・5年度の2年間、中部支部支部長の任に就くことになりました能登川分会の須藤豊です。宜しくお願いします。

本部同窓会は、昨年40周年という節目の年でした。今年10月には、大学が草津キャンパスと名称変更、彦根キャンパスは名称変更と移転となり、大きな節目の年でもあります。

中部支部の特徴は、会員構成が草津校と米原校卒業生と一緒に活動をしていること。また、6分会で構成されており、6名の分会から83名の分会まであり、活動内容が多種多様であることだと思います。

この中部支部を一つにまとめることのご苦勞を先人の諸先輩から聞いておりますが、中々大変なことと思っています。

先ず、目標を掲げ活動を推進して行きたいと考えています。

1. 各分会の独自性（特色）を活かした地域活動の推進
2. 44期・45期生の学生募集活動と文化作品展の実施
3. 支部及び4支部親善グラウンドゴルフ大会の推進
4. 研修親睦バス旅行の実施とホームページの充実・支部だよりの発行
5. 各分会横断的活動の「支部事業部会制」移行への検討・実施

“各分会活動は、分会の独自性が高い活動へ。「支部事業部会活動」は、全分会が同じ目的を持って参画できる活動に。この2つに棲み分けをして活動を行う方向に舵をとる2年間にしたいと思っています”。

最後になりましたが、新型コロナ社会環境はまだ暫く続くものと思います。会員皆さまのご健康を最優先に考え、支部活動と分会活動を進めて行きたいと考えています。ご支援とご協力を宜しくお願い致します。



令和4～5年度 中部支部役員体制

役 職	氏 名	分 会	役 職	氏 名	分 会
支 部 長	須 藤 豊	能登川分会長	理 事	中 島 忠 司	竜王分会長
副支部長	須 田 進 一	能登川分会	理 事	布 施 太 一 郎	日野分会長
副支部長(会計)	田 邊 初 美	能登川分会	HP担当役員	前 田 邦 博	能登川分会
理 事	中 川 雄 二	八日市分会長	監 事	今 岡 多 望	八日市分会
理 事	玉 川 嘉 一	五個荘分会長	監 事	福 永 好 子	八日市分会
理 事	川 嶋 佳 代 子	永源寺分会長	※安土分会は令和3年度末で解散されました		

令和3年度中部支部事業活動報告書 令和3年4月～令和4年3月

事業内容			事業内容		
月	日	内 容	月	日	内 容
4	12	本部第1回理事会 ひまわり館	11	15	第13回地域事例発表会 しまる会の活動 18名
	14	中部支部令和3年度定期総会 ウエルネス八日市			発表者 八日市分会 田中よし子さん ひまわり館
5	26	本部令和3年度定期総会 草津校大講堂	12	1	40周年記念支部対抗グランドゴルフ大会17名 長浜ドーム
	31	本部第2回理事会 ひまわり館		17	40周年記念式典 23名 男女共同参画センター
6	10	中部支部だより第33号発行		20	レイ大カフェXmasコンサート 日野分会 日野駅カフェ
	11	第2回役員会 ウエルネス八日市	1	18	第5回役員会 ウエルネス八日市
	26	能登川分会グランドゴルフ大会 45名 やわらぎの郷公園	3	11	第6回役員会 ウエルネス八日市
7	29	中部支部グランドゴルフ大会 54名 やわらぎの郷公園		30	本部第3回理事会 ひまわり館
8	25	第3回役員会 ウエルネス八日市	通期		八日市分会 分会ビラの配布・桜プロジェクト事業に参加
10	26	第4回役員会 ウエルネス八日市			能登川分会分会だよりの発行、日野分会 レイ大カフェの運営

令和4年度中部支部事業計画書 令和4年4月～令和5年3月

月	日	事業内容	摘 要
4	21	令和4年度中部支部定期総会	ウエルネス八日市
5	11	令和4年度本部定期総会	草津校大講堂
	20	中部支部だより第34号発行	
6		第44期生学生募集活動	市内平和堂店頭
	7	レイカディア美術展への協力	ビバシティ彦根
7	29	中部支部会員親睦グランドゴルフ大会	やわらぎの郷公園
10		4支部親善グランドゴルフ大会	中部支部担当
11		日帰りバス旅行	

通期事業

本部

1. 本部会議への出席
 2. 本部3部会事業への参加、協力
 3. 学生募集活動および新規同窓会入会活動への協力
- 支部
1. 役員会の開催（随時）
 2. 分会活動への協力
 3. 支部事業の本部ホームページへの投稿
 4. 支部事業運営に当たり部会制移行への検討

令和3年度 決算書・令和4年度 収支予算書

(収入の部)

単位：円

項 目	令和3年度予算額	令和3年度決算額	令和4年度予算額	摘 要
前年度繰越金	264,034	264,034	316,247	前年度繰越金
本部会費	70,000	69,500	70,000	140名
支部会費	140,000	139,000	140,000	140名
参加負担金	450,000	0	450,000	日帰り旅行参加費 380,000円 中部支部GG大会参加費 20,000円 四支部GG大会参加費 50,000円
本部交付金	5,000	5,000	5,000	地域活動助成金(本部) 5,000円 入会金交付金(本部) 0円
その他	0	2	0	利息
合 計	929,034	477,536	981,247	

(支出の部)

項 目	令和3年度予算額	令和3年度決算額	令和4年度予算額	摘 要
本部会費	71,000	69,500	70,000	本部会費
活動費	550,000	73,786	570,000	日帰り旅行経費 420,000円 中部支部GG大会費用 30,000円 四支部GG大会費用(会場) 60,000円 支部だより発行 60,000円 入会金交付(各所属分会へ) 0円
会議費	10,000	9,533	12,000	センター利用料、お茶他
交通費	1,000	1,000	1,000	会計監査2名分
事務費	10,000	3,580	10,000	事務用品、コピー代等
通信費	10,000	2,900	10,000	郵送代
雑費		990	1,000	振込、手数料他
予備費	277,034	0	307,247	
繰越金		316,247		次年度繰越金
合 計	929,034	477,536	981,247	

入会を歓迎します。 新入会者からの一言

熊崎 重綱 能登川分会 米原校第42期 園芸科

元々レイカディア大学の存在は知っていて、何回となく卒業生の方々からも誘われていたのですが、踏ん切りが付きませんでした。興味があったのは園芸でした。退職後、地域の農業組合に関わりながら家庭菜園に勤しんでいたのですが、一度基礎から学ぼうと入校しました。学ぼうちに我流ではダメであることに気付き、真剣に取り組むことができました。習ったことは実行に移すことを基本に、卒業までに果樹等を10数本植えビニールハウスも建て、新たな園芸に取り組みたいと思っています。特に、園芸の基本は「土づくり」にある事を学びました。同窓会に入会させて頂いてこれからも新たな仲間づくりに励み、習ったことを生かして地域活動に取り組みたいと思っています。

森島 一雄 日野分会 草津校第42期 地域文化学科

郷土の歴史に興味があったので地域文化学科に入り、コロナ禍で6か月間の休校もありましたが、気心の知れたクラスメイトと無事に卒業することが出来ました。その間、課題学習、校外学習やクラブ活動などで今まで知らなかった県内各地を巡ったことが楽しく思い出されます。今後は健康に留意し、趣味の登山等のスポーツを楽しみながらレイカディア大学で学んだこと活かし、地域活動や防災活動を行ってゆきたいと思っています。

中澤 廣子 能登川分会 米原校第42期 健康づくり学科

コロナウイルスに奔走させられた2年半でしたが、素敵な仲間と充実した日々を楽しく送ることが出来ました。無事卒業できたことを家族や健康に感謝しています。取り分け課題学習で取り組んだ「ノルディックウォーキング」は私の生活スタイルを大きく変えてくれました。自然や季節を感じながら日々健康でいたいものです。

今後は、健康づくり学科で学んだことを活かし「健康で楽しい生活」をモットーに同窓会行事に積極的に参加したいと思っています。

藤居 温子 能登川分会 米原校第42期 健康づくり学科

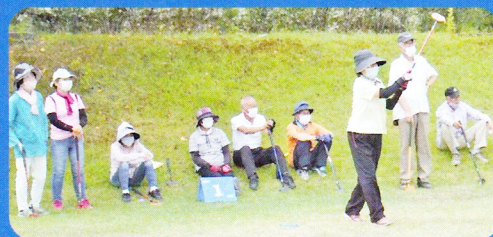
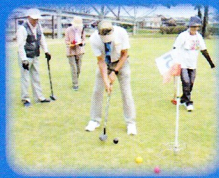
この度、お陰様でレイカディア大学を終えることが出来ました。この2年半の間、私事ですが46年共に暮らした義母を送り、それに重なり主人の思いがけない病と、何度か心が折れそうになる時がありました。その度に事務局の方の「来れる時だけでいいから」仲間の「無理をしないで、いつも待っているから」と言う言葉に励まされ何とか続けることが出来ました。もちろん主人が背中を押してくれたことも有難いことでした。続けていて良かったと今つくづく思います。こうして多くの人たちの支えがあつて貴重な得難い体験をさせてもらったことに感謝しかありません。特にともに学んだ10人の友との出会いは私の人生後半の大切な宝物です。今後、学んだことを糧に元気に活動できることを願っています。

岸 きみ子 永源寺分会 米原校第42期 園芸学科

私たち42期生はコロナ禍の影響では半年間の休校を余儀なくされ、活動も制限された中今迄にない2年半という学生生活を送りました。そのような状況ではありましたが、私にとっては楽しい有意義な時間でした。

授業で教わること以外に仲間から教わったことが沢山ありました。年齢差もあり、地域も広く、色んな特技を持った人、それぞれの個性を生かし、仲間で協力して出来たことが多く、これからもクラスの仲間との出会いを大切にして行きたいと思っています。同窓会に入会し、また新しい出逢いを楽しみにしています。

中部支部 親善グラウンドゴルフ大会 7月29日



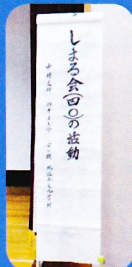
上村入賞者は、40周年記念G.G.大会に参加

優勝は浮気さん

地域活動事例発表会 11月15日

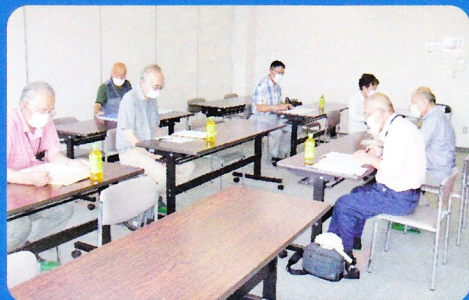


発表
40期北近江文化学科
田中よし子さん(右)

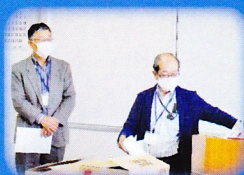
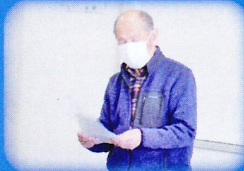
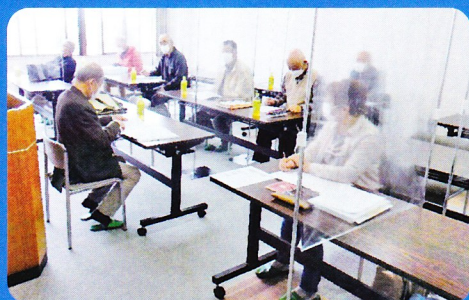
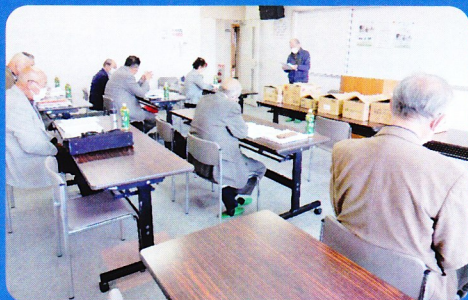


40周年記念グラウンドゴルフ大会 12月1日





役員会



能登川分会 グラウンドゴルフ大会 6月26日



上位入賞者

日野分会 ふるさと絆事業 7月23日 レイ大カフェ 12月20日



日野中学校さつき剪定・草引き



チェロ演奏者の野瀬さんを囲んで



分会からの便り



日野分会 布施 太一郎

私は2回目のレイ大生として米原校42期健康づくり学科を卒業しました。学校で健康寿命を延伸する術を学んだことを実践して行きたい思いです。有酸素運動での筋力維持、バランスの良い食事で体脂肪管理、そして級友に教わったいつも感謝する気持ちを持ち続ける事の三つを実践しながら卒業後も同級生たちとの交流を続けて行きたいと思っています。今日の医療技術の目覚ましい進歩により健康寿命との差はますます出てくるものと推察されます。高齢者は自らが如何にすれば健康で過ごすことができるかを考える必要があります。来るべき高寿命社会に備え40数年前に今日のレイカディア大学の礎が作られました。その想いを学んだ同窓生の方々が県内各地で活躍されている便りを聞くにつけ、頼もしく感じています。日野支部におきましても、会員相互の親睦を図るとともに地域社会に貢献して行きたい思いです。

中島みゆきの歌う「糸」の歌詞フレーズさながら、よこの糸はクラスの仲間たちと、たての糸は支部の同窓生たちと、織りなす糸でいつか誰かをほっこり暖められるような活動を目指したいものです。

八日市分会 中川 雄二

この度、八日市分会長をお引き受けすることになりました。米原校37期園芸学科を卒業し、その後サポート隊を3年間勤めました。また在学中はゴルフクラブにも参加していました。会社を定年退職後、同僚の勧めもありレイカディア大学園芸学科に入学、元々庭木の世話や剪定に興味があり園芸科を選びました。入学時のクラスメイトは25名で誰一人知った人のない中に飛び込み、上手くやって行けるか不安もありました。講義や懇親会等々を重ねるうちに交流が始まり、元来同じような趣味を持った人の集まりでもあり打ち解けるのに時間はかかりませんでした。そして卒業後も年1回の親睦旅行や四季ごとの懇親会を重ねてきました。今迄の会社関係のみの交流から、年齢も経歴も異なる人の集まりが「知己を得た」かの集団に変身、その場を提供していただいたレイカディア大学には大変感謝しています。大学で学んだことを少しでも地域社会に貢献できるよう取り組んで行きたいと思っています。その具体的な活動として今春始動した「延命山・桜プロジェクト」への協力をして行く予定です。八日市分会の世話役として支部、本部とのパイプ役として働かせて頂く所存です。

永源寺分会 川嶋 佳代子

この1年もコロナ禍に阻まれ様々な活動が制約されました。個人的な趣味の活動はともかく、人との関わりを主とする地域活動は思うように出来ませんでした。私の地域では特に高齢化が進み、若者の定住への取り組みや地域の活性化を図るための活動が課題になっています。その活動の中心を担っているのが我々団塊の世代です。まだまだ、やる気、元気、団結力が溢れていてどの地域でも主体的に活動されている姿があります。しかし今思うことは、この活動を次の世代に引き継いでいただく中間的な世代が少ないことです。地域活動を進める中で次の世代をうまく育てるために、私たちの世代がどのようなスタンスで関わっていけば良いのか悩むところです。

「今日が一番若い」だからこそ、今できることが何なのか模索中です。

能登川分会 浮気 美智男

米原校38期園芸学科を卒業し早4年半が過ぎました。卒業後2年間はクラスメート全員が、春には花見、秋には1泊旅行とたのしく過ごしてきましたが2020年2月突然現れたコロナウイルスの蔓延による社会情勢の急激な変革により、人との出会いの自粛、遠方への外出の自粛、その上半年ごとのワクチン接種と今迄の生活が大きく変わり、唯一クラス仲間に出会う場の地域活動の開催すら難しくなっていました。そんな中、2020年4月から能登川分会長の大役を任され、例年通りの行事も催行できず地区役員で試行錯誤の末、屋外行事のグランドゴルフ大会だけは開催し多くの会員さんに参加していただき、満面の笑顔で楽しみながらプレーされている姿を見て、開催できて良かったとと感じました。最近はコロナ慣れをして以前の様には気にしなくなったようですが、まだまだ油断はできません。一日も早くコロナ禍から脱出し以前のような楽しい日々を送りたいと願う今日この頃です。

五個荘分会 玉川 嘉一

40期生園芸科の玉川嘉一です。4月から五個荘分会長を仰せつかりました。五個荘分会は他の分会ほどの活動は出来ていませんが、一つでも二つでもコロナ禍に負けないような活動を皆様のお知恵をお借りしながらやりたいと思います。卒業後体調がすぐれずサポートの会やOB会の活動に十二分に対応できず心苦しく思っています。五個荘分会長の職責を全うすることに不安はありますが、皆様のご協力を得ながら活動を進めて参る所存です。

竜王分会 山本 温子

若かりし頃、農業になじめずサラリーマンに嫁ぎたいと思っていました。そして「結婚しても農業は手伝わなくてよい」との約束で兼業農家に嫁ぎました。ところが3月に嫁いで早5月の田植えに連れて行かれ、ヌルヌルの田の中で半泣きになり、腰が痛くなり畦に上がってばかりで周りの人たちに追い越され、悲しいのと約束が違う・・・と辛かったことを今も忘れません。暫くして土地改良事業が施行され田畑も増えましたが、今は生産組合にお願いし「畑」だけを自由に作っています。幸いこの畑作が気に入り人の気が掛かると野菜も大きくなると聞き、おいしい空気と新鮮な野菜の顔を見に畑へ日参。何よりも久しぶりに出会う友達と畦に座って野菜交換や近況報告をし、コロナ禍のストレスも解消され時の経つのも忘れ話し込んでいます。この歳になって初めて農業の大切さ、有難さを知りました。

人生百年時代の今日、目標を持ち楽しみを求めてそして先祖さんから受け継いだ田畑を大事に守って行きたいと思っています。

令和4年度中部支部入会者氏名

氏 名	校 名	卒期	学 科	分 会 名
岸 きみ子	米 原	4 2	園 芸	永 源 寺
熊 崎 重 綱	米 原	4 2	園 芸	能 登 川
藤 居 温 子	米 原	4 2	健康づくり	能 登 川
中 澤 廣 子	米 原	4 2	健康づくり	能 登 川
森 島 一 雄	草 津	4 2	地域文化	日 野

順不同 敬称略

令和4年度 慶祝者(米寿、昭和10年生)

心からお祝い申し上げます。末永くお元気で。

能登川分会	深 田 和 子 様	園芸31期
能登川分会	富 江 時 子 様	生活23期
能登川分会	大 前 味 貴 様	スポレク22期
能登川分会	菌 川 晋 様	園芸27期
能登川分会	田 口 勉 様	文芸27期
日野分会	斎 藤 吉太郎 様	生活20期

令和3年度 訃報者

能登川分会 上林 いち子 様 スポレク21期

謹んでお悔やみ申し上げます。

退任のごあいさつ

令和2年～3年度支部長 八日市分会 今 岡 多 望

令和2年初頭から始まったコロナ禍の中、その内収束するだろうとの淡い希望を持ちながらの2年間でしたが、とうとう最後まで叶いませんでした。コロナ禍と言う未曾有の事象のため、多くの事業が中止に追い込まれ、当支部の継続事業である「日帰りバス旅行」「4支部親善グランドゴルフ大会」などは中止せざるを得ず、会員皆様のご期待に応えることが出来なかったことが悔やまれます。そのような中、支部長職と言う大役を曲がりなりにも終えることができましたことは会員皆様のご支援のお陰と感謝しています。

本年10月の新学期から慣れ親しんだ米原校は「レイカディア大学彦根キャンパス」として彦根駅前に移転し名実とも大きく変革します。草津キャンパス、彦根キャンパスという新しく2キャンパス制となる「滋賀県レイカディア大学」の充実と同窓会活動の飛躍を祈念いたします。ありがとうございました。

中部支部会員数の動向

令和4年4月1日現在

分会名	3年度当初 会員数	期中 退会者数	3年度末 会員数	入会者数	3年度期末 退会者数	4年度当初 会員数
能 登 川	81	1	80	3		83
五 個 荘	7		7			7
八 日 市	32		32		1	31
永 源 寺	5		5	1		6
竜 王	10		10			10
日 野	15		15	1		16
安 土	7		7		7	0
合 計	157	7	156	5	8	153

編集後記

昨秋、滋賀県レイカディア大学同窓会の40周年記念行事が執り行われました。その記念事業の一環として「會報つながり」がホームページに掲載されました。その中の会報第4号(昭和59年発行)に同窓会に支部制が出来たことが載っています。本号が第34号ということから先輩諸兄が几帳面に休むことなく発行されていたことを伺え知ることが出来ます。今回、より充実した紙面にと行事紹介の見開きページをカラー印刷にしました。今年こそ諸事業が再始動し盛り沢山の支部だよりになることを期待します。

34号編集委員会